

旧奥州市土地開発公社土地の処分・活用及び三セク債負担の概要

三セク債償還に係る負担

返済する三セク債起債額 = 市民負担
86.6億円

三セク債起債額の内訳

返済する三セク債起債額 = 市民負担
86.6億円

土地開発公社から弁済された現金は三セク債繰り上げ償還に充てる

三セク債返済に要する実質的公費負担	減債基金
85.1億円	1.5億円

土地開発公社からの弁済分			
現金	活用する土地	売却すべき土地	債権放棄
1.5億円	17.5億円	38億円	29.6億円

土地の売却を進めて、H26年度末に繰上償還した結果…

〔代物弁済分 = 55.5億円〕
(市の財産)

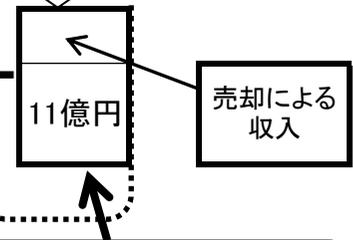
既に償還済	売却収入と弁済された現金 12.5億円	H27.3末現在	
定期償還	今後の償還に要する負担(一般会計)	繰上償還	減債基金残高
10.8億円	63.3億円	10億円	2.5億円

現金	活用する土地	今後売却する土地	売却済土地(財産の減)	債権放棄
1.5億円	17.5億円	28億円	10億円	29.6億円

※ 土地売却収入と公社から弁済された現金の合計12.5億円のうち、10億円を用いて繰上償還を実施

土地の売却を更に進めると…

三セク債返済に要する市の財政負担(市民負担)が減少	土地売却収入が拡大
---------------------------	-----------



11億円 - 10億円 = 1億円
(土地売却収入) > (取得価格)